

令和元年度第1回千曲市歴史的風致維持向上協議会会議録概要

- 開催日時 令和元年8月22日(木) 午後2時00分～午後3時20分
- 開催場所 千曲市役所更埴庁舎 南庁舎3階 集団指導室
- 出席者 委員：12名(うち代理出席1名) ※欠席者2名
市：4名(都市計画課長、歴史文化財センター所長、都市計画課計画係長、都市計画課計画係係員)

1 開 会

都市計画課長

2 会長あいさつ

3 協議事項

(1) 取組の経過について

事務局より説明

[意見等なし]

(2) 令和元年度事業計画について

事務局より説明

[質疑応答]

委員(意見) 文化財を保存・整備するだけでなく、それ使用して地域おこしをするかという考え方をすると、いかに早く整備して、多くの方々に知ってもらうことが重要である。予算の都合もあるが、集中して整備するなどして、早めに戦略的な資産として売るようにしてほしい。

委員(質問) 資料2ページ(八幡地区町並み整備事業)について、今後の計画は。

事務局(回答) 松田家大門の修理は火災前からの計画であり、今年度、社会資本整備総合交付金を活用して実施する。

主屋等については、今年度火災現場の片づけを実施し、後半から実施設計を行う。また、来年度後半から建物の復元に着手する。その工事を令和2、3年度の2年間で終了させ、令和4年度から公開する計画である。

- 委員（質問） 歴史的風致活用国際観光支援事業を活用する考えは。
- 事務局（回答） 優先順位をつけて事業に取り組んでいるところであるが、現時点で活用する予定はない。
- 委員（質問） 資料2ページ（八幡地区町並み整備事業）について、松田家大門修理に係る全体の予算額はどのくらいか。
- 事務局（回答） 1,700万円である。
- 委員（質問） 発注先は。
- 事務局（回答） 現在、2回入札不調があった。3回目の入札を今月中に行うことになっている。
- 委員（質問） 今年度事業の個別の予算額は。
- 事務局（回答） 1ページ（稲荷山伝統的建造物群保存地区 保存整備事業）について、1,600万円。
- 2ページ（八幡地区町並み整備事業）について、1,700万円。
- 3ページ（稲荷山伝統的建造物群保存地区 環境整備事業（共同施設整備事業（商業灯の撤去））と6ページ（稲荷山伝統的建造物群保存地区 環境整備事業（商店街空き店舗等活用事業））が一体の予算であり、歴史的風致の以外の事業を含めた市全体の予算として9,500万円。
- 4ページ（稲荷山伝統的建造物群保存地区 環境整備事業（防犯灯整備事業））について、今年度は事業着手であり予算はなし。
- 5ページ（稲荷山伝統的建造物群保存地区 環境整備事業（交流拠点整備事業））について、50万円。
- 6ページ（稲荷山伝統的建造物群保存地区 環境整備事業（商店街空き店舗等活用事業））について、先程説明したので省略。
- 7ページ（稲荷山伝統的建造物群保存地区 環境整備事業（防災事業））について、調査報告書の配付であり予算はなし。
- 8ページ（更級・姨捨地区 環境整備事業（更級川流域の景観支障木伐採事業））について、調査は市直営で行うため予算はなし。
- 9ページ（更級・姨捨地区 環境整備事業（眺望景観駐車場整備事業））について、市としての予算はなし。
- 10ページ（更級・姨捨地区 環境整備事業（姨捨の棚田交流拠点施設整備事業））について、600万円。
- 11ページ（更級・姨捨地区 環境整備事業（農道・水路整備事業））について、1,026万6千円。
- 12ページ（水源涵養里山整備事業（冠着山登山道整備事業））について、20万円。

13 ページ（姨捨の棚田耕作支援施設整備事業）について、現時点では予算はないが、関係者との協議が整ったため補正対応とする。

14 ページ（歴史資源調査活用事業（稻荷山城跡範囲確認調査事業））について、15 万円。

15 ページ（歴史文化の発信事業）について、30 万円。

委員（質問） 12 ページ（水源涵養里山整備事業（冠着山登山道整備事業））について、冠着山登山道のコース整備の全体計画は。

事務局（回答） 維持管理は、所管課である観光交流課が地元の団体に依頼して整備を行っている。

コース整備の全体計画については、本日資料を持ち合わせていないため、所管課に確認し、資料があればお示ししたい。

委員（質問） 5 ページ（稻荷山伝統的建造物群保存地区 環境整備事業（交流拠点整備事業））について、「鍵の手」の場所は糶屋のところか。

事務局（回答） その通り。今年度は、建物調査を行うこととしている。

委員（質問） 8 ページ（更級・姨捨地区 環境整備事業（更級川流域の景観支障木伐採事業））について、市が実施する景観支障木調査の調査基準はあるのか。

事務局（回答） 目視による調査である。ご意見のような基準については、今後の課題としたい。

委員（質問） 1 ページ（稻荷山伝統的建造物群保存地区 保存整備事業）について、補助事業の内容は。

事務局（回答） 2 件予定している。一件は蔵と板塀の改修である。もう一件は現在調整中である。

委員（質問） 板塀改修の場所はどこか。

事務局（回答） 極楽寺の細い道のところにあるお宅である。

委員（意見） 3 ページ（稻荷山伝統的建造物群保存地区 環境整備事業（共同施設整備事業（商業灯の撤去））について、街灯の灯りは、街なみのコンセプトやその年代をイメージした色にすれば景観に調和するのでは。

事務局（回答） 商業灯の所有は地元の管理団体になるため、市で申請を受け付ける際などに伝えるよう対応したい。また、4 ページ（稻荷山伝統的建造物群保存地区 環境整備事業（防犯灯整備事業））の防犯灯の LED 化にも関連するため、ご意見を所管課に伝えたい。

- 委員（質問） 電柱の地中化についての考えは。
- 事務局（回答） 多額の費用がかかるため、引き続き検討していきたい。
- 委員（質問） 6ページ（稲荷山伝統的建造物群保存地区 環境整備事業（商店街空き店舗等活用事業））について、空き店舗等を活用した人を呼び込むようなソフト事業はあるか。
- 事務局（回答） ハード事業はあるが、現時点ではソフト事業はない。
- 委員（意見） 両輪だと思うので、事業を起こしていく取組が必要と考える。
- 委員（要望） 8ページ（更級・姨捨地区 環境整備事業（更級川流域の景観支障木伐採事業））について、以前、景観維持のため更級川上流の樹木の伐採をしたことがあるが、大変な作業であるため市の事業として行ってもらえればありがたい。
- 委員（質問） 14ページ（歴史資源調査活用事業（稲荷山城跡範囲確認調査事業））について、試掘調査の予算は15万円とのことだが実施できるのか。
- 事務局（回答） 予算は、重機の借上料である。調査は、市の学芸員が行うことにしている。
- 委員（質問） 周辺の踏査調査は終了しているのか。
- 事務局（回答） 確認したい。

（3）今後のスケジュールについて

事務局より説明

[意見等なし]

4 その他

特になし

5 閉 会

都市計画課長